



学校だより

校長 本 美紀

校訓：和して学ばん 汗して生きん 創造の力みがかん

602名+55名で令和3年度スタート!



** 入学式 式辞より ** 入学おめでとうございます!

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。温かい春風とともに入学される201名のみなさんを、心から歓迎したいと思います。

みなさんの右手壁面に、立派な校訓額があります。これは、昨年本校が創立70周年を迎えるにあたり、同窓会の皆様方からご寄贈いただいたものです。この歴史ある寺井中学校の諸先輩たちが、これまで大切にしてきた校訓「和して学ばん、汗して生きん、創造の力みがかん」という言葉が刻まれています。

「和して学ばん」この言葉を胸に、やさしさを備え、仲間と共に学ぶということを、大切にできる人になってください。学校で学ぶことはたくさんあります。教科の勉強だけではなく、学校で行うこと、すべての学びが、自分自身を成長させてくれます。ぜひ、学ぶことを楽しんでください。

「汗して生きん」この言葉を胸に、つよさを備え、自立できる人になってください。自立の一步は自分で決めるということです。自分で決めたことに、責任を持つと、一生懸命に励む姿は、人の心を動かします。多くの人があなたを応援してくれます。

「創造の力みがかん」この言葉を胸に、しなやかさを備え、自分たちの手で、自分たちの学校をつくっていきましょう。先輩たちがその道を示してくれます。憧れの先輩を見つけてください。そして、一年後、自分も憧れられる先輩になるのです。

この素敵な校訓のもと、「気づき、考え、行動する」ことを積み重ね、仲間に、学級に、学校に貢献できる人になってください。

「やさしく、つよく、しなやかに」「気づき、考え、行動し」「仲間、学級、学校に貢献する」です。

みなさんが三年後卒業するときに、この学校が大好きで、そして、この寺井中学校で過ごした三年間を、誇りに思えるように、仲間、先輩、先生たちと一緒に、頑張りましょう。

学級組織や目標を決める学級会での様子には、中学校生活スタートに際して、頑張りたいという思いがどのクラスにもあふれていました。一人一人が真剣に考え、様々な意見を出し合い、話し合いを重ねる姿はとても頼もしく、これからの成長が期待できる姿でした。提出物等も期日を守って全員提出できたことも、とても良いスタートにつながりました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

＊ ＊ 始業式 式辞より ＊ ＊ 進級おめでとうございます！

この歴史ある寺井中学校には、これまで先輩たちが大切にしてきた「和して学ばん、汗して生きん、創造の力みがかん」という校訓があります。みなさん知っていますね。この校訓について、入学式の式辞で、新入生に次のように伝えようと思っています。聞いてください。・・・(式辞の校訓にまつわる話)

このように新入生に伝えます。ぜひ、みなさんの力で、今、話したような姿がたくさんあふれている学校をつくって行ってください。自分たちの学校は、自分たちの手でつくるのです。

そして、人生の土台作りである、中学校のこの時期に、たくさんの失敗と成功を経験してください。

失敗は人をやさしく、強くし、小さな成功を積み重ねれば、自信がもてるようになります。みなさんがもっている可能性がどんどん広がっていくのです。先生たちも全力で応援することを約束します。

自分たちの学校は自分たちの手でつくる第一歩として、それぞれのクラスで学級開きや組織・目標決めが行われました。さすが先輩です。去年からの力がしっかり生かされている姿がみられ、これからがとても楽しみになったという声を、先生方からたくさん聞くことができました。一人一人が書いた作文からも、最高学年としての決意や中堅学年としての役割を自覚した意気込みがあふれていることが伝わってきました。また、どのクラスも「このクラスでよかった」と思える温かい仲間づくりを掲げていることは、安心して失敗できる土台づくりにつながります。仲間の失敗を励まし、成功を応援できる仲間になってくれることを願っています。

＊ ＊ 3年生学年集會にて伝えたことより ＊ ＊

まず、入学式の準備・片づけ、ありがとうございました。

みんなが1年生の時も、同じように3年生が、1年生が入学式で輝けるようにと動いてくれていたと思います。その時はわからなかったかもしれませんが・・・社会にはそんなふうには、自分が知らないところで支えてくれている人たちのおかげで、自分がいる・輝けるということはたくさんあります。学校も同じです。小さな社会ですからね。みなさんはその中の一員です。大切な一人です。そして、今年はそのリーダーです。そうやって自分がしてもらったその恩を、次の人へ返していくということは、とても大切なことです。そして、その時に大事なことは、どんな気持ちでやるかです。誰かにやらされてではなく、自分の意志でやっている姿があったかどうかを振り返ってください。必ず、何かに取り組むときは、どのようにやろうという目標をもち、終わった後に振り返ることで、自分の成長を確かめながら、この1年を過ごしてください。どんなときもそこに自分の意志があるように、そして、一人ではできないこともみんなならできる仲間になって、自分たちの学校を自分たちの手でつくって行ってくださいね。

今月のテーマは「出会いを大切に」一点突破「あいさつ」です。一点突破とは1つのことに集中して取り組み、必ず成し遂げるといことです。生徒会執行部が掲げた「能美市一あいさつができる学校にしていきたいと思います。」という呼びかけに、ぜひみんなの姿でこたえられる、そんな学年の力を見せてください。期待しています。

毎朝、生徒会執行部・旧学年委員・生徒会部会員など、たくさんの人たちが交代で朝のあいさつ運動に取り組んでくれています。私も毎朝校門のところで生徒たちを出迎えています。日を重ねるごとに少しずつ、自分からあいさつができる人が増えてきたことが、とても嬉しいです。中には、とても気持ちの良いあいさつを元気に自分からしてくれる人もいて、笑顔とパワーをもらっています。地域の方にも、あいさつでたくさんの笑顔が届けられる寺中生に育てられることを願っています。

